

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	アセスメントを取り、利用者の意向等を聞いているが、職員によって差があり、またケアプランの上手く反映できていない部分が見られる。	利用者のアセスメントからケアプランの充実	平成26年度、月2回以上勉強会を実施し、アセスメント、ケアプランについて勉強会を実施した。平成27年度は個別ケースの検討会を充実させ、ケアプランに反映させるようにしている。月2回以上の勉強会開催予定。	6ヶ月
2	22 50	行事や地域での活動を行っているが、利用者によって今までの生活歴は違い、その思いに寄り添っていないところが見られる。	一人一人に寄り添った個別援助の充実	①利用者毎の行きたい所、会いたい人などは違い、利用者一人一人に合った活動の実施 ②活動が実施できるように、職員配置などを考えた月間及び週間計画の充実	6ヶ月
3	28	様々な行事や個別援助を行っているが、評価部分が弱く、次につながっていない点が見受けられる	モニタリングの充実	ケアプランの評価に利用者、ご家族、担当者など同じ日には出来なくても参加する頻度を上げ、次回のケアプランにつなげていく。	6ヶ月
4	35	看取りについては、開設時から実施しており、平成27年度医療連携体制加算取得予定であり、利用者及びご家族の説明、職員の教育を再度高める	看取りの充実	看取り方針などの再確認、看取り実施時にケアプランの作成と全職員への個別勉強会の開催	6ヶ月
5	15	無資格者などもおり、職員間の力量の差がある。	職員の資質の向上	平成26年度より全職員参加の勉強会を同じ内容で複数回開催しており、平成27年度も継続してテーマ別に実施予定	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。